

はうぼうよ球磨

No. 72

平成22年10月

火災・救急・救助は局番なしの119ばん

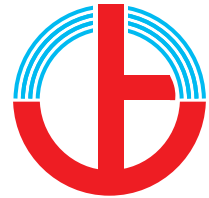
携帯電話からも局番なしの119ばん（GPS機能付携帯から通報すると災害地点を表示します！）



※固定電話からの災害通報は、通報者の電話番号が表示される 災害連絡専用 42-9119でも可能です！<ただし重要回線ではありませんので回線障害時は119番へ>

その他のダイヤルイン

総務課42-3191・警防課42-3183・予防課42-3184・消防課42-3189
災害の問い合わせは42-3000番 代表 TEL 42-3181



◆発行◆

上球磨消防組合
TEL 42-3181

<http://www.union.kamikuma-fire.lg.jp/>



初期消火表彰式を行いました

11月9日～15日まで
秋の火災予防週間です！

- ◆財政事情の公表
- ◆熊本県ポンプ操法大会(あさぎり町3位多良木町8位)
- ◆春の叙勲 中村甚介氏が受章されました
- ◆新救助工作車を配備！

火災・救急・救助は

☎ 119

||||| (1) |||

|||||

財政事情の公表

■上球磨消防組合告示第4号

地方自治法第243条の3第1項及び上球磨消防組合財政事情の公表に関する条例の規定により、財政事情を次のとおり公表する

平成22年10月1日

上球磨消防組合長

松本 照彦

1. 平成21年度歳入歳出状況（平成21年10月～平成22年5月）

(1) 歳入

(単位：千円)

款	予算額	補正額	合計	歳入済額(C)				差引残額 (A)+(B)-(C)	収入率 (%)
	(A)	(B)		4月～9月	10～12月	1～5月	計		
1 分担金及び負担金	567,671	97,464	665,135	423,700	139,000	4,741	567,441	97,694	85.31%
2 使用料及び手数料	450	0	450	72	156	71	299	151	66.40%
3 国庫支出金	1	0	1	0	0	0	0	1	0%
4 県支出金	1	21,363	21,364	0	0	20,927	20,927	437	97.95%
5 財産収入	129	0	129	0	0	129	129	0	100.00%
6 寄附金	1	0	1	0	0	0	0	1	0%
7 繰入金	9,500	0	9,500	0	0	9,500	9,500	0	100.00%
8 繰越金	4,815	△982	3,833	4,815	0	△982	3,833	0	100.00%
9 諸収入	247	0	247	80	37	111	228	19	92.30%
10 組合債	9,000	0	9,000	0	0	9,000	9,000	0	100.00%
歳入合計	591,815	117,845	709,660	428,667	139,193	43,497	611,357	98,303	86.14%

(2) 歳出

(単位：千円)

款	予算額	補正額	合計	歳出済額(C)				差引残額 (A)+(B)-(C)	支出率 (%)
	(A)	(B)		4月～9月	10～12月	1～5月	計		
1 議会費	350	0	350	24	13	310	347	3	99.14%
2 総務費	34,330	23,768	58,098	13,217	6,959	31,874	52,050	6,048	89.59%
3 消防費	546,295	94,077	640,372	247,242	145,988	143,478	536,708	103,664	83.81%
4 公債費	9,622	0	9,622	4,825	0	4,765	9,590	32	99.67%
5 諸支出金	1	0	1	0	0	0	0	1	0%
6 予備費	1,217	0	1,217	0	0	0	0	1,217	0%
歳出合計	591,815	117,845	709,660	265,308	152,960	180,427	598,695	110,965	84.36%

2. 組合の財産

種類	数量
土地	上球磨消防本部消防署 4,717.00㎡ 東分署 1,698.00㎡
建物	庁舎 999.29㎡ 車庫及び資料室 357.73㎡ 倉庫 54.79㎡ 東分署 251.24㎡
車両	指令車、タンク1号車、タンク2号車、救助工作車、高規格救急1号車、高規格救急2号車、救急3号車、マイクロバス、資機材搬送車、指導広報車、事務連絡車、ポンプ車(予備車)、東ポンプ車、東高規格救急車、東広報車

3. 平成22年度当初予算

(1) 歳入

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	比較
1 分担金及び負担金	602,477	567,671	34,806
2 使用料及び手数料	400	450	△50
3 国庫支出金	1	1	0
4 県支出金	22,552	1	22,551
5 財産収入	75	129	△54
6 寄附金	1	1	0
7 繰入金	10,000	9,500	500
8 繰越金	4,300	4,815	△515
9 諸収入	194	247	△53
10 組合債	0	9,000	△9,000
歳入合計	640,000	591,815	48,185

(2) 歳出

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	比較
1 議会費	711	350	361
2 総務費	62,624	34,330	28,294
3 消防費	558,959	546,295	12,664
4 公債費	16,361	9,622	6,739
5 諸支出金	1	1	0
6 予備費	1,344	1,217	127
歳出合計	640,000	591,815	48,185

(3) 町村別負担金の状況

(単位：千円)

1 多良木町	162,928
2 湯前町	81,605
3 水上村	59,601
4 あさぎり町	293,498
5 椎葉村	100
6 西米良村	100
7 防災消防航空隊	4,645
合計	602,477

(4) 性質別経費の状況

(単位：千円)

1 人件費	512,633
2 物件費	79,570
3 維持補修費	685
4 補助費	7,115
5 公債費	16,361
6 積立金	65
7 投資的経費	22,227
8 予備費	1,344
合計	640,000

祝・中村甚介氏
「瑞宝双光章」受章!



中村 甚介氏

平成二十二年度、春の叙勲に消防功勞として、旧上村消防団長の中村甚介氏が受章されました。心よりお慶び申し上げます。
あさぎり町上東(永山)で七十歳の現在も農業に従事しておられ、平成七年から九年間村議会の活動もされました。昭和三十六年に入団され、昭和六十二年四月から平成十一年三月まで消防団長として、地域防災のため長きにわたり尽力されました。
今後のご活躍とご健康をお祈り申し上げます。

此の度、平成二十二年度春の叙勲に際し、瑞宝双光章の榮に浴しました。この身に余る榮譽は、偏に行政関係者を初め、地域住民の皆様方は基より、消防団幹部、団員の皆様の長年に渡る御指導御協力の賜物で御座います。皆様方の御力添え、御厚情に対し厚く御礼申し上げます。
私が入団した昭和三十年代は、地区内には若者が溢れ、消防団へ入団するにも自から希望しなければ入団出来ない時代で、現在のよくな団員数不足の時代が来るとは夢にも思いませんでした。
旧上村消防団の団長を十二年、副団長を十

二年務めさせて戴き、その間悲喜こもごもの経験をさせて戴きました。在任中、五名の高齢者の方が焼死され、その事から初期に努めてまいりました。広大な山林を有する上村にとって林野火災防御への対応が重要で、連結送水の訓練習得に力を入れました。その連結送水訓練実施後の十日目に山林火災が発生し、山麓の堤から八〇本のホースを使用し、連結送水によって消火した事もありました。この時ほど訓練の大切さを痛感したことはありませんでした。
ポンプ車操法でも、昭和五十七年と平成六年に二回の全国大会出場をさせていただきました。昭和五十七年の大会では、熊本県勢初の五位入賞に輝き、熊本県の消防関係者から大変喜んで頂きました。二回の全国大会出場を果たすには、選手の努力、家族の理解と協力をはじめ行政と消防、地域住民が一体となって初めて為し得た事だと感じております。上球磨消防署の御指導と対応に感謝申し上げます。
今後、先人の方々が築かれ五十年余り継続されている上球磨消防団連合会を軸に行政消防署、消防団が親睦と融和を計りながら、地域防災に御尽力を頂きます事を御祈念致します。
今後、私も残された余生を健康に留意しながら、受章に恥じないためにも、微力ながら地域の発展に貢献出来る様、努力をしてまいりたいと思っております。長年に渡る皆様の御厚情に感謝申し上げます、御礼の挨拶と致します。

防災情報のメールサービスを是非ご利用下さい!

熊本県では、土砂災害や洪水などの災害危険が高くなった場合、県民の皆さまの携帯電話やパソコンに気象情報や河川の水位などをお知らせする防災情報メールサービスが昨年9月から行われていますが、それぞれ個々の任意登録され、地域に発表された情報がすぐにメール受信できるサービスシステムです。

このメールサービスにより、一般住民の皆さまが必要な防災情報を携帯メールやパソコンで受信できるようになり、自主避難の情報として有効活用いただくために、是非多くの皆様に登録をお願いします。

また、このメールサービスでは、7月1日から市町村単位での警報・注意報配信が実施されており、このメールサービスに登録することにより、お住まいの市町村からの情報も受け取れるようになっていきます。是非多くの皆様に登録していただいて、有効な災害情報として活用頂きたいと思っております。

「熊本県防災メール登録」で検索できます。
<http://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/12/bousaimail.html>



あさぎり町消防団
一二分団一部(須恵)が三位入賞しました。

第二八回熊本県消防操法大会が二十二日荒尾運動公園多目的広場特設会場で開催され、小型ポンプの部であさぎり町第一一分団一部が三位に入賞し、ポンプ車の部で多良木町が八位と健闘されました。
消防団員の消防技術の向上と士気の高揚を図り、消防活動の充実発展に寄与する目的で毎年行われ、小型ポンプ部・ポンプ車の部が隔年で全国大会まで開催されますが、今年もポンプ車の部に荒尾市が優勝し、県代表として全国大会に出場となりました。今回三位入賞したあさぎり町は、来年は小型ポンプの部が全国大会になりますので、県大会で優勝し、全国大会を目指して頑張ってくださいと思います。

住宅用火災警報器を取り付けたその後に…



住宅用火災警報器は、「いざ」というときに、きちんと作動しなくてはなりません。
万が一のために、警報が鳴ったときの正しい対処方法を知っておきましょう。

1 警報が鳴ったときは…

火災のとき

火元を確認し、避難してください。
119番通報や、可能な初期消火を行ってください。



火災ではないとき

たばこの煙、調理の湯気や煙などを感知して、警報が鳴ることがあります。警報音停止ボタンを押す（ひもがついているタイプのものは、ひもを引く）か、室内の換気をするると警報音は止まり通常の状態に戻ります。

台所などで、火災ではないのにひんぽんに警報が鳴る場合は、煙や湯気が直接かからない場所に警報器の場所を変えるか、熱感の警報器に取り換えてください。

煙の出る殺虫剤などを使用すると、警報が鳴ることがあります。警報器を取り外す、または、ビニール袋で覆うなどしてください。

煙の出る殺虫剤などを使用した後は、すみやかに元に戻してください。



電池切れのとき

ピッ…ピッ…と短い音が一定の間隔でなる場合は、電池切れの注意音です。火災ではありません。電池を新しいものに交換してください。機種ごと交換する機種は、新しい警報器に交換してください。

2 お手入れ方法

警報器にほこりがつくと、火災の煙を感知しにくくなります。年に1回は、乾いた布でふき取りましょう。

台所に取り付けた警報器は、油や煙などにより汚れがつくことがあります。家庭用中性洗剤を濃して十分絞った布で軽くふきとってください。

故障の原因になりますので、警報器の内部に水が入らないように注意して下さい。



3 作動テストをしましょう！

定期的に、警報器が正常に作動するかテストしましょう！
また、次のときは必ず作動テストをしてください。

- 初めて警報器を設置したとき
- 設置場所を変えたとき
- 掃除をしたとき
- 長い間留守にしたとき
- 故障や電池切れの疑いがあるとき

テストの方法

テストボタンを押す、または、ひもを引くなど機種によって異なります。取扱説明書をご確認ください。



音が鳴らない… 一次のことを確認してみてください。

- 電池は、きちんとセットされていますか？
- 電池切れではありませんか？
- それでも鳴らないときは、故障が考えられます。取扱説明書をご確認ください。

◆ご注意ください！◆

- ① 警報器の機種によって、細かい注意点が異なります。製品に付属している取扱説明書を必ず確認してください。
- ② お手入れやテストは、高所での作業となり、転倒や落下などの危険があります。安定した足場を確保して、作業を安全に行ってください。



住宅用火災警報器の設置後の維持管理について！

住宅用火災警報器の設置義務化については、広報紙あるいは防災無線等、又は消防団員等のご協力を頂き平成二十三年五月三十一日までに設置の必要があると言う事で管内の住民の方々に於いては周知されている事だと思えます。新築の住宅等については平成十八年六月一日より設置義務化され、設置されている所でそれ以前の住宅等については、五年間の猶予期間が設けられて平成二十三年六月一日より義務化されます。

上球磨消防本部予防課 四二・三一八四まで

当管内の住宅については各町村のご理解を頂き、住宅用火災警報器の配布が済み既に寝室等の指定箇所に設置されておられることと思います。住宅用火災警報器の維持管理については月一回程度の試験を行って頂きます様お願いいたします。なお警報器が虫の侵入、バルサン使用で誤作動を起こすこともありしますので、注意が必要です。また何度も誤作動を起こす場合は、消防署予防課までご連絡下さい。

気象庁の警報発表が見直しされました！



気象庁では、平成22年5月から気象警報・注意報を市町村ごとに発表されています。これまで球磨地方で発表されていましたが、これからは「あさぎり町」「水上村」と町村を明示して発表されることになりました。

これにより、お住まいの場所が警戒・注意の対象となっていることが、より明確に分かりやすくなりました。また、大雨警報を発表される際には、特に警戒が必要な災害を「大雨警報（土砂災害）」「大雨警報（浸水害）」のように災害発生予想を具体的に分かり易く、明記して発表されています。

このような大雨や洪水などの警報・注意報は、NTT（117番）やテレビ及びラジオなどで直ちに行政間の連絡網よりもいち早く放送され情報が伝えられますので、大雨時には発表される警戒情報に十分ご注意ください。

また、熊本県防災情報メールサービスでは、市町村単位の警報・注意報配信が7月1日から実施されています。避難勧告等の情報も受け取れますので、携帯メールを任意登録されますと有効な情報を受け取れます。是非多くの皆様の登録をお願いします。

初期消火に感謝状



あさぎり町免田西の建物火災で、自宅で庭木の剪定をされていた佐藤さんが火災に気付きバケツリレーで消火にあたり、近くの住宅に延焼拡大することを防がれました。

これら住民の皆様迅速な行動で被害を最小限に食い止めていただき、心から感謝申し上げます。

被表彰者は次のとおりです。

あさぎり町
佐藤隆信さん、妻の直美さん、息子の隆三さん、近所の坂本貴雄さん、人吉市の尾上恵介さん。以上



平成二十二年四月に久米地区で発生した建物火災（天ぶら鍋が加熱し、黒煙が家の外に出ていた火災）で、近くを通り庭で草取りしていた家人に知らせ、消火器で消火活動をされた多良木町久米の西村義春さんに感謝状と記念品を贈らせていただきました。「とにかく凄い黒煙で驚きましたが、大事に至らず良かった」と台所の部分焼で治まりましたことに、深く感謝申し上げます。

初期消火表彰を行いました！

初期消火五名に感謝状！



九月十四日～十六日まで多良木高校から七名、十六日～十七日まで湯前中から四名の生徒が消防署にやってきました！

特に十六日には、両学校が合同で救助訓練、救急処置訓練を行い、汗を流していました。



竹中 和貴君

ようこそ消防署へ！

職場体験を終えて

多良木高等学校

二年 竹中 和貴

◎今回、消防署の職場体験を選んだ動機をおしえてください。

「消防署は人の役にたつ仕事、そんな職場を実際に体験したくて選びました！」

◎今回の感想をきかせてください！

「普段経験できないような体験がたくさんできました。特にロップ結索訓練がとても印象に残りましたし、講話も為になりました！これから、今回学んだ事を生かしていきたいとおもいます！」

あと、体力養成訓練の懸垂もきつかったです」

◎最後に将来の夢を教えてください！

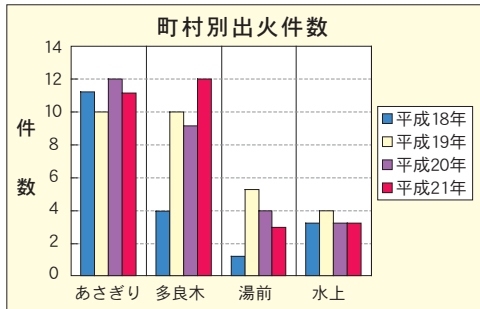
「多くの人の為に働ける人になりたいです！特に消防士みたいな仕事につきたいと思います！」



秋の全国火災予防運動

全国秋の火災予防週間が11月9日から11月15日までの一週間開催されます。火の取り扱いには十分ご注意ください。

平成21年中の火災は29件で、前年に比べ1件の増です。損害額では23,374千円で、2,038千円の減となりました。出火原因別では焚き火・ごみ焼却のからの出火が多く、1件増の8件となりました。電気配線からの出火は、前年は3件発生しましたが本年は0件でした。また火遊びによる火災が0件から3件発生しています。火の用心をお願いします。



期間中その他の行事予定

- ◆11月 6日 第17回幼年消防大会
- ◆11月 9日 火災予防ゲートボール大会
- ◆11月10日 防災ヘリによる公立病院防災訓練

新救助工作車が 配備されました!



平成5年に購入しました救助工作車が、約17年を経過し老朽化したため、平成21年度において更新を計画した救助工作車が配備されました。

複雑多様化している昨今の特殊災害に対応する最新資機材を積載し、様々な現場での迅速適切な救助活動が期待されます。

主な装備は次のとおりです。

- ◎ダブルキャブオーバー型
6人乗り7t級2輪駆動方式
- ◎排気量7684cc、最大出力240ps
- ◎車載用伸縮式照明装置：2000W×2灯
：150W×2灯
- ◎はしご昇降装置（電動式）
- ◎ユニッククレーン3段式ブーム
- ◎フロントウインチ（油圧式）
リヤウインチ（電動式）

車 体：日野自動車
機 装：日本機械工業株式会社
総工費：97,965,000円



新任消防士六名が無事卒業!

平成二十二年四月から熊本県消防学校に入校し、消防士になるための、六カ月間の初任科教育を無事終了し、各部署に配属されました。消防職員を志した動機と抱負について紹介させていただきます。

()内は趣味特技

別府 亮 (バスケット・暗算)
私は高校生の時大学進学を考えていたのですが、進路選択の中で、ずっと心の片隅にあった消防士への思いが忘れられず、後悔しないうちに受検することにしました。昨年は二次で落ちてしまったのですが、諦めることなく今年も受験し、無事合格することが出来ました。本当に嬉しかったです。今は先輩方から沢山の事を学び努力し、頑張ります。

田山 裕貴 (スポーツ全般)
私が消防職員を志した動機は人の役に立てる仕事がしたいということ、実際に目の前で火災を消火されている姿を見て憧れを抱いたからです。
今、その夢が叶い、憧れの消防職員になることが出来ました。まだまだ半人前であり、スタートラインに立つことが出来たばかりなので、これからは自分から沢山の事を吸収し、住民の方から信頼される消防職員になることを目標とし、日々訓練に励んで行きたいと思えます。

西 竜司 (ツーリング)
私が消防士を志した理由は、私の自衛官時代の同期が中越沖地震の災害派遣に参加した際、消防士は救出活動を行っていたのですが、自衛隊には救出の知識が無く、何もできなかったそうです。その話を聞き、私はそのような時に何か出来るようになりたいと思いましたが、これからは早く皆様に信頼される消防職員を目指し、進んで行きたいと思えます。



後列左から西・田山・別府
前列左から平井・小畑・右田

右田 裕一郎 (水泳)
私が消防職員を志した動機は私が高校三年生のとき祖父が病に倒れ、その一命を救って戴いたのが消防職員の方でした。このとき私の心の中に職員の方に対する感謝の気持ちと私も消防職員となつて、「いつかは地域の人のためになれたら」と思ったことがきっかけでした。これから様々な経験や勉強をして一日も早く地域に貢献できるように頑張ります。

小畑 拓也 (釣り)
私が消防職員を目指した理由は、幼い時から夢だったからです。今現在、私が幼いときから夢見ていた職に就くことが出来ました。これから、今までに無いくらい大きな壁に何度もぶつかると思えます。そんな時は、仲間や先輩に相談して、そして解決して、最後には私自身が成長し、誰からも信頼され、人の痛みが分かる消防士になりたいです。

平井 悠喜 (バスケット・フリークライミング)
私が消防士を志した動機は人の役に立つ仕事をしたいと思ったからです。仕事をする目的として自分の利益のためにお金を稼ぐのではなく、困っている人に奉仕することをやりがいにしたいと思っていました。現在自分の夢が叶い、上球磨消防組合に所属することが出来ました。これからは住民のために職務に励み、信頼される消防職員になることが自分の夢です。